

第 119 回 火力専門委員会 構造分科会 議事録

- I. 日 時：2023 年 2 月 6 日（月）13 時 30 分～16 時 30 分
- II. 方 法：WEB 会議（Webex 使用）
- III. 出席者：飯田（東電 HD）、茂山（電中研）、西田（三菱重工業長崎）、西野（配管技術研究協会）
田村（三菱重工業日立）、横山（川崎重工業）、小高（富士電機）、大熊（関西電力）、
金城（沖縄電力）、栗本（JERA）、関根（IHI）、井山（東芝 ESS）、合田（三菱重工呉）
オブザーバー：藤田（三菱重工長崎）
欠席者： なし
事務局： 中村

IV. 資料（CS キャビネット 構造分科会会議資料登録）

- 119-1 第 118 回構造分科会議事録（案）
- 119-2 構造分科会委員名簿
- 119-3 第 102 回火力専門委員会議事録（案）
- 119-4 第 104 回規格委員会議事次第
- 119-5-1 第 IV 章圧力容器 レビュー票
- 119-5-2 第 IV 章圧力容器 新旧対比表

V. 議題

1. 前回議事録確認 【資料 119-1】
前回議事録（案）の確認を行ない、議事録案は承認された。
2. 分科会委員・役員の承認 【資料 119-2】
退任、新任、再任のないことが報告された。
3. 報告事項 【資料 119-3】
 - (1)火力専門委員会報告
12 月 15 日開催の第 102 回火力専門委員会の主要項目が報告された。
 - 構造分科会委員の承認（新任）合田氏（三菱重工呉）
 - 第 118 回構造分科会（11/10）の報告
 - 書面投票結果報告（火専 No.96、規格委 No.574）
 - 審議事項
 - ・火専投票 No.96（第 VI 章/VII 章誤記調査結果による改訂案）意見対応案及び修正案
意見対応案は意見者から了解を得られている。意見対応案に基づく修正内容が編集上の修正或いは軽微な技術的な修正であることが承認され、規格委員会書面投票提案を行うこととなった。
 - ・規格委投票 No.574（第 II 章 材料 改訂案 Gr.91 系鋼改訂取入等）の意見対応、並びに新たな ASME Gr.91 系鋼改訂[B31.1]への対応方針
意見者に対する対応案の審議を行い承認されたが、その後の意見者との意見交換を受けて、Gr.91 系鋼についての電事連での新たな検討結果が出るまで改訂を見送る方

向で検討。

- USC141 の事例規格案

(2) 規格委員会報告

【資料 119-4】

12月22日開催の第104回発電用設備規格委員会の議事のうち、火力関連事項に関して報告された。

- 火力専門委員会報告
- 第Ⅵ章/Ⅶ章誤記調査結果による改訂案の書面投票提案

4. 審議事項

(1) 第Ⅳ章 圧力容器

【資料 119-5】

1) レビュー票の審議

【UHX-20.1】

- エクセルシートでの計算結果を反映した変更箇所は水色網掛けにしている。
- UHX-20.1.4(d)(11)のダブルチェックコメント「ステップ9」→「ステップ10」の修正は ASME 原文でも「ステップ9」であるため「ステップ9」のままとした。
⇒チェック者にて再確認し、修正必要な場合はコメントの意図を連絡する。

【UG-125~140】

- ダブルチェックコメント反映。
- 前回審議時（第118回）のコメント反映（脚注記号を半角アスタリスクにする等）
- UG-127(a)(3)(b)(5)の脚注は、番号を無くす方針となったことから、この項の中でも記載を残すこととした。
- 全体において、「組立て者」→「組立者」に統一する。
- UG-131(e)(2)のダブルチェックコメントにあるSI単位系への換算計算の方法が確認できなかったため、確認中。
⇒チェック者にて再確認し、確認結果を連絡する。

【APPENDIX L-7】

- ダブルチェックコメントによる修正。
- L-7.2.3他で、UG-45項の改訂の影響を受けて見直しを行っている。
⇒見直し内容をチェック者にて確認。
- その他、表現等についてのコメントが多数あった。詳細は審議履歴表を参照。

2) 新旧対比表を用いた改訂案の審議

【APPENDIX L-1~6】

- 表現等についてのコメント多数有り。詳細は審議履歴表を参照。

【APPENDIX 26~30】

- 前回コメントの反映のみ。説明は省略。

【APPENDIX KK、31～42】

- ASME新規追加項目。APP-KKについてはコメントなし。
- APP-32～42は、前回コメントの反映（下線を追加）のみ。

【APPENDIX A～K】

- 前回コメントの反映。

【APPENDIX M～T】

- 特に指摘事項なし

【APPENDIX 6～12】

- 前回コメントの反映のみのため、説明省略。

【UG-125～140】

- 本日のレビュー票を新旧対比表に起こした。レビュー票で確認が必要なところは、確認完了後に修正反映する。

【APPENDIX Y】

- Y-3(a)の B_1 の定義について、前回コメントにより検討を行い修正した。
（修正前）ただし、 f の最小値は1.0である。
（修正後）ただし、 f の最小値として1.0を容認する。
- Y-3(a)の rE の定義を前回コメントにより修正。「弾性係数」→「縦弾性係数比」とした。

【UHX-20.1】

- UHX-20.1.1(a)(4)では「中心線を通る管穴の無い列」となっているが、UHX-20.1.2(a)(4)等では「中心線のパス列」となっている。
⇒「中心線を通る管穴の無い列」に統一する。
- UHX-20.1.4(c)(10)の最後の式の不等号の向きが逆。⇒修正する。

5. その他

今回までに書面投票資料を完成させることを目標に進めていたが、まだ少し作業が残っているため、次回分科会で作業を完了させることを目指すことにした。

6. 次回開催予定

開催日時： 2023年5月12日（金） 13時30分～17時

開催方法： WEB会議（Webex）による

以 上